能登香の里 あわい村

No. 112

発行
令和５年　９月１９日
粟井地区自治振興協議会
事務所：福祉センター
７６－０３３４
AWAIMURA.COM

粟井地区自治振興協議会環境部

【九月十七日】

■粟井地区環境整備作業

今年度は、「作東老人福祉センター」を梶原・小房・小野区が、「能登香の里小房」を粟井中・鷺巣区が、「粟井小学校集会所」をスポーツ振興会や集会所使用団体等が行いました。

今回も、例年並みの１２８人の協力を得ることが出来ました。参加して頂いたみなさまには、感謝申し上げます。「自分達の地域は、自分達で守る。」その象徴的なイベントとなっています。

粟井地区社会福祉協議会

【九月十五日】

今年も80歳以上の方に、粟井地区社会福祉協議会より敬老祝い品を贈呈させて頂きました。対象になる１４９名の方に、区長及び民生委員が様子を伺いながら届けました。毎年六月の第二日曜日に行われる敬老祝賀会への参加も呼びかけました。

作東地域ふるさと祭り実行委員会

【九月十五日】

■「粟井村」もテント出店

第二回の実行委員会が開催され、全容が決まりました。粟井地区も粟井地区自治振興協議会・産業振興部を中心にテント村に参加します。当日はサバ寿司・ちらし寿司・赤飯・いなり寿司・パンを販売します。ご協力宜しくお願いします。

●日時：十月二十二日（日）午前9時50分～十二時

●場所：バレンタインホールの南駐車場

●内容：テント村とイベント

イベントでは、例年のもち投げに代わるものとして参加者全員に番号札が配られ、抽選で豪華景品が当たります。

●ステージ：タレント「小林穂高」さん、＆　大道芸人

小林穂高さんは作東に関係しており、俳優として、また、福山雅治のものまねで、今年、本人に似ている「歌ものまね」でプロ１６２人中、第一位になった今が旬のタレントです。これからますます有名になる人です。

美作市自治振興協議会役員会総会

【八月三十日】

■美作市「愛育・栄養委員」の見直しについて

大佛保健福祉部長より、見直しの行程について説明を受け、役員の意見を聞きました。令和五、六年度で見直しを行い、令和六年度の早い時期に、結論を得ると言うことになりました。令和三年度より、活動を統一しており、目的も同じ。名称についても、今まで通りだと、過去の活動にとらわれやすいので、統一した方が良いとの意見が多数を占めました。人数についても少なくしないと選出しにくいとの意見でした。逆に、豊国原、北山、明見など集合住宅が多いところの課題が出されました。ここらは、地域活動には一切関わらないというところが多いようです。難題です。

■各地域「行政懇談会」について

十月十一日の作東地域を皮切りに、十月二十六日の英田地域まで、全ての地域で期日が決まりました。

■各地域「ふるさと祭り」について

すでに終わった東粟倉地域をはじめ、全ての地域での期日が決まりました。東粟倉は八月十三日に自治振・商工会・観光協会など3者合同で盛大に開催したそうです。十月二十二日・作東、十月二十九日・勝田、十一月十九日・大原・美作・英田の予定です。来年以降はまだ未定ですが、来年は全ての地区で休み、再来年からコロナ前に戻し、３地域で隔年で行う案が有力です。

■美作市自治振興協議会視察研修について

丸亀市の川西地域づくり推進協議会の予定です。ここの「自主防災会組織」は、防災功労者内閣総理大臣表彰をはじめ、防火まちづくり大賞総務大臣賞など、数々の表彰を受けている地域です。又、丸亀市は防災公園を設置するなど防災先進地域です。

粟井地区村創りの会

【八月二十三日】

■大豆畑の草取り

小房の約40アールの水田で栽培している「もち大豆」畑の草取りを行いました。農水部員９名で、暑い中実施しました。順調に生育しています。

江見小学校PTA資源回収のお願い

江見小学校ＰＴＡ主催の資源回収を以下の日程で実施させていただきます。収益は、子供たちの教育環境を充実させる為に大切に使わせていただきます。地域の皆様のご協力をお願いいたします。

日　時　：　１０月２２日（日）８：００　雨天決行

回収場所　：　各地区ゴミステーション

※８：００～９：００の間に旧粟井小学校に持ち込んで頂いても結構です。

回収品目　：　新聞紙・雑誌（必ず紐でしばる）
アルミ缶・ペットボトル（袋に入れて、キャップとラベルを取る）牛乳パック・段ボール（開いてしばる）、古着（袋に入れる）

※これらの品目以外は回収できません

※ビン類は回収できません

※詳細は各ゴミステーションに掲示しております

赤ちゃんが誕生しました。おめでとうございます。

［小野］
春名昌明・有美子夫妻に次男律希（りつき）君が誕生しました。
お子様の健やかな成長をお祈りします。

［編集後記］　秋の収穫が進んでいます。もち米やあきたこまちは収穫が終わり、コシヒカリや遅いものがまだ残っています。秋祭りも今年は例年通りの形で行われます。猛暑もようやく出口にさしかかり、やっと少しだけ秋の気配です。やれやれです。野菜も例年にない猛暑で生育がまちまちでした。農業も気象対策が要求されています。人口減少同様、今まで通りが通用しなくなると、様々な工夫と情報交換が必要となってきます。粟井村も、お互いの情報交換と結束で、このピンチを乗り越えていきたいものです。